

平成24年行政事業レビューシート

(環境省)

事業名	緊急的化学物質対策推進経費		担当部局庁	環境保健部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度～		担当課室	環境安全課		上田 康治		
会計区分	一般会計		施策名	6-1 環境リスクの評価 9-3 環境問題に関する調査・研究・技術開発				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律	関係する計画、通知等	環境基本計画					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国民の健康と環境を守る視点に立って、化学物質のばく露評価及びリスク評価を実施するとともに、化学物質の製造から廃棄までのライフサイクルの各段階でのリスクを削減することにより、化学物質の製造・使用に伴う人及び環境への著しい悪影響の最小化に資する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①化審法に基づき実施されているリスク評価に関して、環境中での実測データが必要となった優先評価化学物質について、環境調査等を実施する。 ②環境経路のばく露で人の健康に影響を及ぼす可能性がある化学物質について、成人における生体試料(血液、尿)の分析・モニタリングを行う。 ③化審法では高蓄積性でないと判定されているがPOPs(残留性有機汚染物質)条約では高蓄積性と判定された物質等について、人の体内や環境中のモニタリングデータ等から環境中で実際に生じている挙動を解析する手法について検討を行う。 ④化学物質の複合影響について、国際的な取組状況について情報収集するとともに、影響評価方法の開発、評価の実施等の各種取組を進める。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	-	158	0	
		補正予算	-	-	-	0		
		繰越し等	-	-	-	0		
		計	-	-	-	158	0	
	執行額	-	-	-				
	執行率(%)	-	-	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	化学物質の審査規制法の優先評価化学物質に係る環境調査事業について、優先評価化学物質について環境残留状況の調査を実施するものであり、その効果を定量的に示す指標は存在しないため記載できない	成果実績	—	—	—	—	—	
		達成度	%	—	—	—	—	
	化学物質の人の体内や環境中の挙動の解析手法の高度化事業について、化審法では高蓄積性ではないと判定されているが、POPs条約では高蓄積性と判定された物質について挙動解析手法の高度化を検討した物質数	成果実績	物質数	—	—	—	—	
		達成度	%	—	—	—	—	
	化学物質の複合影響に関する評価等調査事業は、複合影響についての情報収集及び研究等を実施するものであるため、その成果について、目標を数値化して設定し、評価することは困難。	成果実績	—	—	—	—	—	
達成度		%	—	—	—	—		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	化学物質の審査規制法の優先評価化学物質に係る環境調査事業について、環境残留状況の調査を実施した優先評価化学物質の数	活動実績 (当初見込み)	物質数	—	—	—	—	(12)
		活動実績 (当初見込み)	物質数	—	—	—	—	()
	化学物質の人の体内や環境中の挙動の解析手法の高度化事業について、化審法では高蓄積性ではないと判定されているが、POPs条約では高蓄積性と判定された物質について挙動解析手法を高度化した物質数	活動実績 (当初見込み)	人	—	—	—	—	()
		活動実績 (当初見込み)	—	—	—	—	—	()
	化学物質の複合影響に関する評価等調査事業は、複合影響についての情報収集及び研究等を実施するものであるため、その活動実績を数値化して設定し、評価することは困難。		活動実績 (当初見込み)	—	—	—	—	()
単位当たりコスト		算出根拠						
平成24・25年度予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	環境保全研究職員旅費	1	0	①事業番号235化学物質環境実態調査費へ、化学物質審査規制法の優先評価化学物質に係る環境調査事業(25年度要求額:53,603千円)を統合した。				
	環境保全調査費	53	0	②事業番号216ダイオキシン類総合調査費へ、化学物質の人のばく露量モニタリング調査事業を統合した。				
	公害調査費	45	0	③事業番号217化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行経費へ、化学物質の人の体内や環境中の挙動の解析手法等の高度化事業(25年度要求額:20,012千円)と、有害化学物質含有製品の代替等の加速化検討事業(25年度要求額:15,037千円)を統合した。				
	公害調査等委託費	59	0	④事業番号214微量化学物質健康影響評価等調査費へ、化学物質の複合影響に関する調査事業(25年度要求額:50,001千円)を統合した。				
計	158	0						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・複数の化学物質が同時に作用した場合の影響については、これまであまり研究が進んでおらず、そのメカニズムや具体的な影響については不明な点も多いが、一般環境中では、複数の化学物質が同時にばく露するものがあり、国民の関心も高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・入札により調査実施機関を選定。専門家の検討会に環境省職員が出席し、適宜、事業が適正に履行されたことを確認。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>優先評価化学物質のリスク評価に資する情報を提供するため、調査対象物質の残留実態の把握にあたっては、PRTRデータ等を利用して調査設計を行うなど、効率的に調査を行う必要がある。</p> <p>化学物質の複合影響について、行政的対応の必要性について検討を行うため、国際的取組状況を含めた情報の収集及び調査研究等を効果的に進める必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	－	化学物質への対策は、安心・安全社会の実現に資するものであると認められることから、効率的な予算執行が出来るような事業計画とすること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					